# 武 田 文 男 教授

役 職:防災・復興・危機管理プログラムディレクター

専門分野:災害対策、危機管理

学 位:博士(情報学)(京都大学)

略 歷:1975年 東京大学法学部卒業、自治省入省、自治省財政課、宮崎県地方課、

1977年 自治省消防庁総務課、自治省市町村税課主査、1981年 鹿児島県税務課長・財政課長、1985年 国土庁防災企画課課長補佐、自治省企画課課長補佐・府県税課課長補佐、1989年 石川県企画開発部次長、参事(企画担当)、北陸先端科学技術大学院大学創設準備室長、金沢大学総合移転対策室長、商工労働部長、総務部長、1993年 自治省財政課財政企画官・大臣官房参事官、1994年 国土庁土地情報課長、1995年 自治省市町村税課長、固定資産税課長、府県税課長、2000年 自治省消防庁総務課長・総務省消防庁総務課長、2002年 福岡県副知事、2005年 内閣府大臣官房審議官(防災担当)、2008年 京都大学防災研究所巨大災害研究センター客員教授、2011年 京都大学学際融合教育研究推進センター極端気象適応社会教育ユニット特任教授、2012年 政策研究大学院大学教授、防災・復興・危機管理プログラム副ディレクター、2013年 同 防災・復興・危機管理プログラムディレクター

# 1. 業 績(A)

- (1) 雑誌論文(単著)
  - \* 武田文男「南海トラフ巨大地震に備える地域の防災力」『消防科学と情報』第 113 号、 2013 年夏号、35~40 頁
  - \* 武田文男「災害対策基本法の全体像」『災害対策全書』(兵庫震災記念 21 世紀研究機構・四川省社会科学院)、2013 年 12 月、21~24 頁
  - \* 武田文男「阪神・淡路大震災以降の法制の歩み」『災害対策全書』(同上)、2013 年 12月、25~36頁
  - \* 武田文男「自主防災組織」『災害対策全書』(同上)、2013年12月、37~40頁
  - \* 武田文男「防災ボランティア・まちづくり」『災害対策全書』(同上)、2013 年 12 月、 41~44 頁
- (2) 学会発表
  - \* 武田文男、平成25年度第3回災害対応研究会、「災害対策法制の見直しと課題」、堂島 リバーフォーラム、2013年10月25日
  - \* 武田文男、平成 25 年度第 5 回総合防災セミナー、「災害対策基本法の改正と課題」、 京都大学、2014 年 1 月 7 日
- (3) その他
  - \* 武田文男「災害・危機への対応と課題」本学政策研究センター長期学術会議支援事業、 防災連続セミナー報告書、2014年3月30日
  - \* 武田文男「津波災害における実効的な避難対策に関する研究」本学政策研究センターリサー チプロジェクト報告書 (武田文男・池谷浩・安藤尚一・日比野直彦) 、2014年3月30日

#### 2. 助成金等による研究

\* 武田文男、本学政策研究センター長期学術会議支援事業「防災連続セミナー〜災害・危

機への取組みと課題~」研究代表者

\* 武田文男、本学政策研究センターリサーチプロジェクト「津波災害における実効的な避 難対策に関する研究」研究代表者

#### 3. 教育

- (1) 講義
  - \* 危機管理・緊急対応(2013年度春学期、15回)

災害の緊急対応をはじめ、幅広く危機管理の制度、施策、課題等について学習し、受講者が危機管理・緊急対応について理解を深め、考察する力を身につけ、危機管理に関する政策の企画・立案・実施の能力を養うことを目的とする授業を行った。

\* 消防防災·減災(2013年度秋学期、15回)

災害危機管理の中核である消防や防災、減災に携わる各機関の取組み、自治体と住民等との協働、自助・共助・公助の連携等の学習を通じて、消防防災・減災の制度、施策、課題等について考察し、受講者が国民の生命・身体・財産を守るリーダーとしての政策能力を培うことを目指す授業を行った。

\* 被災地学習(2013年度夏学期)

防災・復興・危機管理プログラムの必修科目として、事前に情報収集等の学習の後、2013 年 8 月 25~27 日、本プログラム学生 17 人を引率し、岩手県宮古市、岩泉町、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市、盛岡市を訪れ、被災地の視察並びに宮古市役所・釜石市役所及び岩手県庁での勉強会を開催、事後に教訓・課題等について学習する等の授業を行った。

- (2) 演習
  - \* 政策研究課題に関するゼミ (2013年度、5回)
  - \* 政策研究課題に関する発表会(2013年度、2回)
- (3) 論文指導
  - \* 防災・復興・危機管理プログラム 17 名 (うち 4 名主指導、13 名副指導、いずれも修士 取得)
  - \* 地域政策プログラム1名(副指導、修士取得)
- (4) 研修事業
  - \* 消防庁長官等との意見交換会の企画立案・実施等

2013 年 12 月 25 日、防災・復興・危機管理プログラムの学生 17 人を引率し、総務省 消防庁を訪れ、消防庁長官・災害対策実務担当官等との意見交換会を開催。

\* ベトナム副大臣等の被災地研修の企画立案・調整等

2013年10月7日、本学グローバルリーダー育成センターが受託したベトナム副大臣等幹部研修として東日本大震災の被災地の訪問、現地視察、勉強会、仙台市長・宮城県副知事との面談等を実施。

## 4. 管理・運営への関与

- (1) 委員会
  - \* 修士課程委員会
  - \* 防災・復興・危機管理プログラム・コミティー
  - \* Disaster Management Policy Program Committee
- (2) その他

\* 防災・復興・危機管理プログラム・ディレクター

### 5. 社会的貢献(A)

- (1) 他大学・研究所等における活動
  - ① 非常勤講師
  - \* 京都大学、「危機管理論」
  - \* 京都大学、「リスクにどう立ち向かうか」
  - \* 京都大学、「災害と社会」
  - ② 委員会等
  - \* 京都大学、防災研究所巨大災害研究センター運営協議会、委員、同センター運営の企画・ 実施等に参画
  - \* 京都大学、極端気象と適応社会の生存科学グローバル COE プログラム、事業推進担当者、 事業の企画・実施等に参画
  - \* 大阪市中央区防災アドバイザー、地域防災計画・災害対策事業等についての助言・支援等
  - \* 都市防災研究会(京都大学等との研究会)、政策部門代表、今後の大都市防災法制等の政策についての有識者等との研究協議の総括
  - \* 危機管理研究会(東京大学等との研究会)、検討メンバー、防災危機管理の在り方について科学的アプローチにより体系化を図るための検討に参画
- (2) 財団法人等における活動

役員、委員会

- \* 独立行政法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター「コミュニティがつなぐ安全・安心な都市・地域の創造」研究開発領域、アドバイザー、研究開発プロジェクトの 採択・推進の助言・支援等
- (3) 学会等における活動
  - \* 地域安全学会
  - \* 自然災害学会
- (4) 審議会等における活動
  - \* 内閣府、災害対策法制のあり方に関する研究会、特別委員、災害対策法制のあり方に関する議論に参画し政府の災害対策基本法改正等を支援
  - \* 国土交通省、大規模災害時の船舶の活用等に関する調査検討会、委員、大規模災害発生 時に船舶の円滑な活用を実現するための仕組みの構築及びこの仕組みを国・自治体の
  - \* 災害対策に係る計画体系に位置付けていく等の調査検討に参画
- (5) その他
  - \* 特定非営利活動法人事業継続推進機構、理事、BCPの普及促進・事業継続の推進等についての企画・実施等に参画
  - \* 第一生命保険株式会社、防災アドバイザー、企業の防災・危機管理に関する助言・支援等

# 6. 社会的貢献(B)

- (1) 講演会,座談会,会議出席
  - \* 企画運営:憲法問題検討会、関西大学、2013年4月3日
  - \* 意見表明: 災害時の船舶活用等に関する関係会議、国土交通省、2013 年 5 月 22 日、7 月 4 日、9 月 4 日、2014 年 1 月 22 日、3 月 6 日
  - \* 意見表明:大規模災害時の船舶の活用等に関する調査検討会、国土交通省、2013 年 5

- 月28日、8月1日、9月11日、2014年1月31日、3月11日
- \* 企画運営:「危機管理の考え方とわが国の危機管理体制について」、第1回防災連続セミナー(講師:前内閣危機管理監 伊藤哲朗氏)、2013年6月11日
- \* 意見表明:安全安心研究開発領域関係会議、科学技術振興機構、2013年6月12日、11月15日、2014年2月24日
- \* 企画運営:極端気象と適応社会の生存科学グローバル COE プログラム事業推進会議、 京都大学、2013 年 6 月 21 日
- \* 意見表明:水害判決に関する研究会、京都大学、2013年6月21日
- \* 企画運営:「大都市巨大災害と国家緊急権、非常事態法制」、第1回防災政策に関する 検討会議(講師:防衛大学校山中倫太郎氏)、2013年6月25日
- \* 助言:安全安心研究開発領域タスクフォース、科学技術振興機構、2013 年 7 月 2 日、 10 月 2 日、12 月 15・16 日
- \* 企画運営:「南海トラフ地震・富士火山等静岡県の防災・危機管理の取組みについて」、 第2回防災連続セミナー(講師:静岡県危機管理監 小川英雄氏)、2013年7月2日
- \* 講話:「日本の災害対策基本法改正について」、災害法制に関する日韓法学者会議、2013 年7月10日
- \* 書類審查:安全安心研究開発領域書類選考会、科学技術振興機構、2013年8月2日
- \* 面接審查:安全安心研究開発領域面接選考会、科学技術振興機構、2013年8月28日
- \* 意見表明:危機管理研究会、本学及び東京大学、2013年9月2日
- \* 企画運営:「災害対策・危機管理の最前線を走り続けて」第3回防災連続セミナー(講師:衆議院議員・復興大臣政務官・農林水産大臣政務官、元新潟県山古志村村長 長島 忠美氏)、2013年9月4日
- \* 意見表明:社会安全検討会、関西大学、2013年9月18日
- \* 企画運営:「危機管理概念の拡大と防災の実務」第4回防災連続セミナー(講師:明治 大学大学院教授、元東京都副知事 青山やすし氏)、2013年9月19日
- \* 意見表明:洪水リスクマネジメント研究会、島根大学、2013年9月20日
- \* 企画運営:「事業継続計画(BCP)の必要性と防災対策との関係」」第5回防災連続セミナー(講師:東北大学災害科学国際研究所教授、事業継続推進機構副理事長 丸谷浩明氏)、2013年10月3日
- \* 企画運営:「大規模災害時の民間組織による公共サービスの提供」第2回防災政策に関する検討会議(講師:熊本大学 大脇成昭氏)、2013年10月31日
- \* 企画運営:「国際水準から見た日本の危機管理」第7回防災連続セミナー(講師:国際 変動研究所理事長、静岡県立大学特任教授 小川和久氏)、2013年11月13日
- \* 講演:「危機管理総論」防災スペシャリスト養成講座 、内閣府(防災担当)、2013 年 11 月 14 日
- \* 企画運営:「FUKUSHIMA の復興」第8回防災連続セミナー(講師:福島県副知事 内 堀雅雄氏)、2013年11月15日
- \* 会議出席:消防団 120 年・自治体消防 65 年全国消防大会、総務省消防庁・日本消防協会、2013 年 11 月 25 日
- \* 企画運営:「防災と安全保障-危機管理上の課題-」第6回防災連続セミナー(講師: 前防衛省統合幕僚長 折木良一氏)、2013年11月25日
- \* 講演:「大規模災害と企業の BCP について」リスク管理委員会、第一生命、2013 年 12 月 2 日、12 月 17 日

- \* 意見表明: 巨大災害研究センター運営協議会、京都大学、2013年12月6日
- \* 意見表明:危機管理研究会、本学及び東京大学、2013年12月17日
- \* 企画運営:「東京都の防災〜東京消防庁の位置付け」第9回防災連続セミナー(講師: 東京消防庁消防総監 大江秀敏氏)、2013年12月18日
- \* 企画運営:「頻発する水害・土砂災害の対応を考える」第 10 回防災連続セミナー(講師:新潟大学危機管理室教授・前中央防災会議委員 田村圭子氏)、2013 年 12 月 19 日
- \* 企画運営:「立憲主義と国家緊急権」第3回防災政策に関する検討会議(講師:名古屋 大学大学院 愛敬浩二氏)、2013年12月19日
- \* 講演:「災害対策法制の見直しと地域防災の課題」、第 18 回震災対策技術展講演会、 2014年2月6日
- \* 企画運営:都市の災害対応能力の向上に関する調査研究会、京都大学、2014年2月28日
- \* 講演:「これからの日本〜切迫する巨大災害への対応と課題」、フォーラム 21、2014 年3月5日
- \* 意見表明:政府の防災・安全保障・危機管理体制の在り方に関する会議、内閣府、2014 年3月19日